

特別共同利用

研究員 募券集

日本文化を研究する大学院生に
朗報！ユニークな研究者陣の指導を
受けて、皆さんの日本研究を
グッと深めませんか？研究指導だけ
でなく、多様なメリットがあります。
詳しくは裏面をご覧ください。



一、国際日本文化研究センターとは？

日本文化に関する国際的・学際的な総合研究と、世界の日本研究者に対する研究協力・支援を行うために、一九八七年に設置されました。日文研（ニチブンケン）と呼んでください。

日文研は、日本の独自性のみを研究している訳ではありません。外国との文化比較や交流の視点も重視し、多様な専門領域の共同研究員と協力して、分野を越えた研究を展開しています。

図書・学術雑誌などを刊行するだけでなく、国内外での講演会やシンポジウムも随時開催して広く研究成果の発信に努めています。

二、特別共同利用研究員になると、こんなメリットがあります。

◎研究指導が受けられます！

日文研研究者の専門分野は多種多様。あなたの研究に合う研究者が、きっと見つかります。研究指導にかかる費用は徴収しません。詳しい研究内容などは、ウェブサイトをご覧ください。

◎多様な研究会に参加できます！

様々なテーマで、国内外の研究者との交流を通して知見を高めよう「共同研究」に出席できます。

毎年、十数本の研究会を実施しており、それぞれ異なるアプローチで日本文化研究を深化させています。

その他、日文研が主宰する数多くの国際シンポジウムやセミナーを聴講して国内外の研究者と交流することができます。

◎豊富な資料を利用できます！

落ち着いた雰囲気図書館で、外国語で書かれた日本研究に関する約五〇万冊もの図書資料等を閲覧できます。その他、古写真、古地図、映像音響資料等、特色ある資料コレクションを存分に活用してください。

◎総合研究大学院大学の授業を聴講できます！

併設されている、総合研究大学院大学・国際日本研究専攻の授業を聴講することができます。国際的視点から日本文化に関する教育を受けている専攻の学生達との交流を通じて、より幅広い研究ネットワークづくりに活かしてください。

三、二つの受け入れ期間から選ぶことができます。

- (一) 二〇二二年四月一日から
二〇二二年三月三十一日まで
- (二) 二〇二二年十月一日から
二〇二二年九月三〇日まで

五、詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

「国際日本文化研究センター特別共同利用研究員」で検索するか、次のURL/QRコードからアクセスしてください。

http://www.nichibun.ac.jp/ja/education/special_s.html



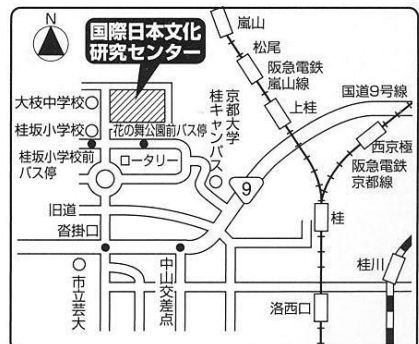
四、申請するには、次の資格が必要です。

原則として、大学院博士課程（前期二年及び後期三年の課程に区分する博士課程にあつては、後期三年の課程）に在籍し、日本文化及びこれに関連する分野を専攻する者とします。

六、問い合わせ先

国際日本文化研究センター
 管理 研究協力課 研究支援係
 〒六〇一・一一九二
 京都市西京区御陵大枝山町三の二
 電話：〇七五・三三五・二〇四四
 Eメール：kyoudou@nichibun.ac.jp

七、アクセス



- 「桂坂中央」行バスにて「桂坂小学校前」か「花の舞公園前」下車
- 阪急桂駅西口から...
 - 京阪京都交通バス 20 / 20B (20分)
 - 市バス西6 (25分) 西5 (30分)
 - JR桂川駅から...
 - ヤサカバス 6 (20分)
 - " 1 (25分)
 - JR京都駅から...
 - 京阪京都交通バス 21 / 21A (40分)
 - " 26 (45分)
 - 阪急洛西口駅から...
 - ヤサカバス 6 (15分)
 - " 1 (20分)